

村野球連盟の16年度リーグ戦が終了

「ファイターズ」が4年振りの優勝

飯館村野球連盟（佐藤昇理事長）の平成16年度

リーグ戦が終了し、11月25日に公民館多目的集会所にて同連盟の納会が行されました。

各チームから代表40人が参加した納会では、理事長あいさつの後、今年度の順位が発表され、優勝チームの「ファイターズ」を代表して長谷川義宗さんに、理事長から優勝旗が手渡されました。

同チームのリーグ優勝は4年振りです。

引き続き懇親会が行われ、参加者らは1年間のお互いの健闘を称え合いながら、親睦を深めていました。

「飯館ジュニア」が健闘

3位

今年は、中学生チーム「飯館ジュニア」が3位に

入る活躍を見せました。

同チームは、野球連盟に入りて3年目。飯館中の野球部員を中心構成し、熱心に練習を重ね、年々着実に実力をつけてきました。

平成16年度リーグ戦成績

優勝	ファイターズ	準優勝	宮内野球クラブ
3位	飯館ジュニア	4位	12区野球部
同	いいたてJA	同	飯館村役場
7位	N.S.野球クラブ	8位	赤坂クラブ
11位	上飯桑野球クラブ	10位	ファームズ
8位	関沢野球クラブ	12位	宮仲ジャイアンツ



佐藤理事長から優勝旗を受け取る「ファイターズの代表」

「じいじの
はけつと
氣づき」

10月27日から新しい任期でスタートして早1ヶ月、毎日忙しい日々を送っています。

忙しさの中で「気づきの日」を失わないようにしなければと思っています。

11月6日、7日の「70歳到達同級会」「ふれ愛ピック」でも気づかされたことがいくつもありました。

同級会は、75歳からの敬老会にさせてもらつたので、70歳の時に同級会を開催し、親交を深めながら5年後の敬老会での再会を誓い合つてもらいたいという主旨でした。

気づきの一つは、70歳でもとても若く見え、歌って良し、踊って良しの方もいれば足腰も少し弱り、大変だなと思う方もおられるのを見て、70歳になると心身の差がかなり大きく出てくるのだから、50、60代から心がけていかなければと思いま

た。この同級会は、実行委員会をつくっての自らの企画であり、楽しい会であったので、敬老会も少しは主役にまわる工夫があつてもと思った次第です。

「ふれ愛ピック」は、身体の不自由な方の運動会ですが、多くの方々のご協力を得て、不自由さも忘れるくらい、これまた楽しい催しでした。

これは、いわゆる「協働」の精神があれば素晴らしいものが出来るというあかしで

あって、来年度から始まる第5次総合振興計画「までいライフプラン」の中心となる考え方が「協働」なのです。これから一つづつ歩いていきたいものと思いました。忙しさの中になると、気付きの目が粗雑になります。忙しい人ほど休んで心の掃除をしていかなければなりません。休まないと心の汚れがたまってしまいます。ですから、元気のある人は休まないのではなく、元気な人ほどどこかで工夫して休んでいる事です。休んでいる間に、心にたまつた汚れやゴミが取り除かれるのでしょうか。

私も忙しい中にも暇をつくり、リフレッシュして「気づきの日」をさらに高め、村づくりに取り組んでいきたいと思います。

平成16年12月3日

飯館村長　菅野　典雄